

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

江田島市立大柿中学校（広島県）【指定校】

## 【取組内容】④ Google site を活用したクラスHPの作成

### 【概要】

Google Siteをもとに学級HPを作成した。HPには学級内の連絡事項や配付物、日程等の情報、各授業のクラスルームや使用するアプリのリンクをまとめて掲載した。これにより生徒・保護者は場所や時間に関わらず必要な情報を簡単に確認することができるようになった。合わせて生徒が自らHPで情報を確認して動くなど、自立的な行動につながり教員・保護者・生徒いずれの負担も減った。

### 【使用するアプリ等】

Google Site、Googleドライブなど

### 【取り組んだことによる効果や今後の方向性等】

- 毎日の連絡事項を掲載することにより、生徒が教員に確認することなく、自立して行動できるようになったが、習慣化していない生徒へ働きかけが必要になっている。
- 欠席生徒への連絡が難しい場合でも、自宅から生徒が予定等を確認できるため、再度連絡する必要がなくなり、業務の効率化につながった。
- 配布物等を掲載することで、生徒が紛失した際にも、保護者から学校への確認の連絡や、再度持ち帰らせる等の業務が削減できた。
- 生徒が学習に利用するClassroomやアプリを一元化し、授業での利用がスムーズになり、効率化が図られた。
- 生徒・保護者・教員、いずれも負担が減った。
- 学級以外でも、どのような形で活用を広げるかが今後必要な取組の1つである。

